



志布志市

企業版

ふるさと納税

志あふれるまち

鹿児島県
志布志市

SHIBUSHI
KAGOSHIMA, JAPAN



～企業のチカラを、へ!～

食料供給基地「大隅半島」の東部に位置し、南九州の玄関口「志布志港」がある、志布志市
志布志市は、夢という「志」の実現に向け、企業の皆さまとともに、地域の新しい景色を築きます

企業負担 約1割で、

税軽減効果 最大約9割!

「企業版ふるさと納税」とは??

「企業版ふるさと納税」は、国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

令和2年度税制改正において、税額控除が拡大され、損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、最大で寄附額の約9割が軽減されます。実質的な企業の負担が約1割まで圧縮されます。

寄附額

企業版ふるさと納税

損金算入

約3割

税額控除

最大6割

企業負担

約1割

例 1,000万円寄附すると、最大900万円の法人関係税が軽減

- ①法人住民税 寄附額の4割を税額控除（法人住民税法人税割額の20%が上限）
- ②法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除（ただし、寄附額の1割を限度（法人税額の5%が上限））
- ③法人事業税 寄附額の2割を税額控除（法人事業税額の20%が上限）

※税額控除の手続(申告)や算出に関しては税理士や所管する税務署へご相談ください。

留意事項

- 1回当たり10万円以上の寄附が対象となります。
- 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。
例：× 寄附の見返りとして補助金を受け取る。× 寄附を行うことを入札参加要件とする。
※地方公共団体の広報誌やホームページ等による寄附企業名の紹介や、公正なプロセスを経た上で地方公共団体との契約などは問題ありません。
- 本社が所在する地方公共団体への寄附は、本制度の対象となりません。
(地方税法における「主たる事務所又は事業所」を指します。)

出典：内閣府「企業版ふるさと納税パンフレット」 抜粋引用



志武士
ししまる

「志布志市」は、積極サポートで、御社のご寄付をお手伝いします!

まずは、10万円(企業負担1万円)から、志布志市の応援のご検討をお願いします!!

続きは、次のページへ!



「鹿児島県志布志市」の概要

※R6.5.31現在

人口 (人)	28,864	世帯数 (世帯)	15,127	面積 (km ²)	290.25
-----------	--------	-------------	--------	--------------------------	--------



商船三井さんふらわあ
(志布志~大阪間を、毎日運航!)



A'LINE マルエーフェリー株式会社
(志布志から、貨物輸送!
東京・名古屋・阪神・沖縄へ!)

志布志港の4つの大きな特徴



とうもろこし
(飼料用)の輸入量

全国 2位

出典:2022年貿易統計
(165.1万トン)



木材(原木)の輸出量

全国 1位

(13年連続日本一)

出典:2022年貿易統計
(40.0万トン)



農林水産物・食品輸出促進計画 認定

国内3例目の

産直港湾に認定!



輸出货量・貨物量が
うなぎのぼり

コンテナ
貨物取扱量

九州 3位

出典:2022年確定値(約10.9万TEU)
(5年連続 10万TEU超え)

第12回全国和牛能力共進会 鹿児島大会 (R4.11開催)



全9部門中、**6部門で首席獲得!** (宮崎2、大分1)

種牛の部で、**内閣総理大臣賞 受賞!**



志布志港 は、南九州の農林畜産業の発展を支えています!

そのほかにも多くの魅力があります!



茶の産出額

鹿児島県 **全国 2位**

うち志布志市の作付面積・生産量

県内 2位

出典:農林水産統計(令和3年農業産出額)



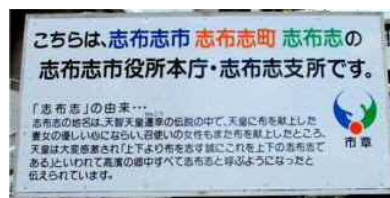
養殖鰻の生産量

鹿児島県 **全国 1位**

うち志布志市の生産量

県内シェア約 **5割**

出典:令和3年漁業・養殖業生産統計ほか



『志』の文字
の多さ

全国 1位

出典:志布志市調べ



令和4年度

ふるさと納税 納税額

約62億2,000万円

全国15位

県内 1位

出典:総務省ふるさと納税に関する
現状調査

企業の皆様へお願いしたい、「志布志市」の寄附対象事業を紹介します

第2次志布志市まち・ひと・しごと創生総合戦略（改訂版）で定める4つの基本目標と、取組の一部をご紹介します。



基本目標 1

稼ぐ志布志をつくとともに、安心して働けるようにする

- 農林水産業の成長産業化
- 新規就農支援
- 志布志港の輸出拡大
- 企業誘致
- 国内貨物の志布志港利用促進
- 地元活躍人材育成



農林水産物・食品などの輸出支援



就職合同説明会開催などを通じた各種雇用支援



南九州の物流拠点「志布志港」の整備促進



市農業会社などでの新規就農支援

基本目標 2

ひとや企業とのつながりを築く

- 都市住民向けPR
- 移住定住の拡充
- まち思い人材育成
- 関係人口創出・拡大
- 官民連携推進



志布志市移住・交流支援センター Esplanade(エスプラネード)中心とした各種支援



ふるさと納税を通じた特産品振興



移住イベントへの出展



官民連携の取組推進

基本目標 3

結婚・出産・子育て・教育の希望をかなえる



結婚新生活等の若年層支援



デジタル教科書の導入



市子育て支援センターでの各種支援



土曜教室(志学教室)の開催

- 結婚支援
- 妊娠・出産期の各種サポート
- 子育て支援
- 仕事と子育ての両立支援
- ころざしアップ教育推進

基本目標 4

魅力的で、安心して暮らせるまちをつくる



乗合送迎サービス「チョイソコしぶし」などの地域公共交通の確保



サッカーフェスティバル開催やスポーツ合宿の推進



志布志湾を一望！ダグリ岬公園をはじめとした観光地整備



歴史のあるまちづくりへ向けた取組(志布志麓)

- 快適な生活支援
- 商工業のにぎわい創出
- 公共施設の最適化
- 広域連携の推進
- 観光のパワーアップ
- 安心な暮らしの推進
- 環境にやさしいまちの推進
- 地域防災力強化

寄附によって広がる、企業のメリット



地域・社会への貢献

あなたのふるさと
志布志市へ **恩返し！！**

SDGs や **ESG**
への寄与

志布志市との
パートナーシップ構築

御社の
CSR活動の推進！

これからの事業展開へ！

御社の **企業PR**
の一助に

法人関係税の
税額控除拡大！

地域資源を活用した
新たな事業展開へ！

人材派遣により、
人材スキルを構築

企業の皆さまの に感謝

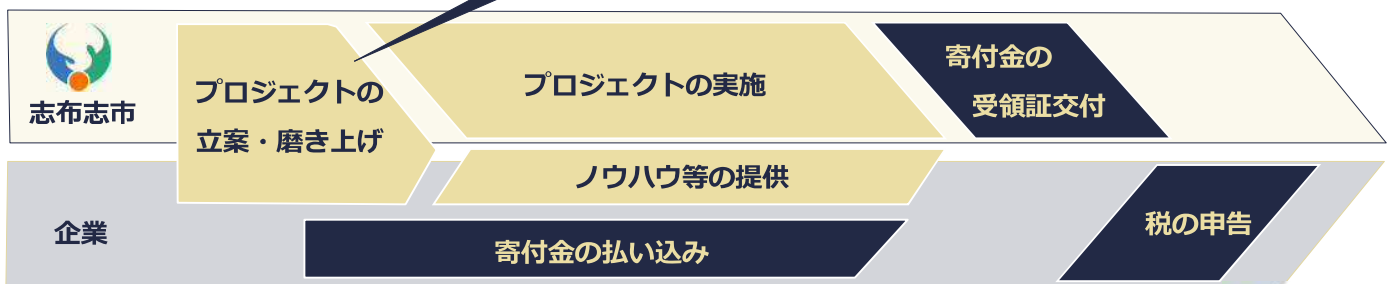
市では、企業の皆さまの「志」に対して、以下の**ベネフィット（感謝の気持ち）**を設定しております。
そのほか、複数年度の寄附に対するベネフィット（感謝の気持ち）も設定しております。ぜひ、御検討ください！

寄附金等の金額	ベネフィット（感謝の気持ち）	
10万円以上 200万円未満	(1) 市ホームページへの掲載 (2) 市報やソーシャルネットワークへの掲載 (3) 寄附事業で設定する謝意等	(ノベルティ) 市の特産品 ※詳しくは、 お問合せ ください。
200万円以上 1,000万円未満	(1) 市ホームページへの掲載 (2) 市報やソーシャルネットワークへの掲載 (3) 寄附事業で設定する謝意等 (4) 贈呈式開催及び目録贈呈 (5) 市長との意見交換の実施 (6) 報道機関等へのプレスリリース	
1,000万円以上	(1) 市ホームページへの掲載 (2) 市報やソーシャルネットワークへの掲載 (3) 寄附事業で設定する謝意等 (4) 贈呈式開催及び目録贈呈 (5) 市長との意見交換の実施 (6) 報道機関等へのプレスリリース (7) 紺綬褒章への推薦検討	

制度活用のイメージ

国による
地域再生計画の認定

出典：内閣府「企業版ふるさと納税パンフレット」 抜粋引用



お手続きの詳細は、表紙裏面へ！



地域特性を生かした「稼ぐ力」の向上
(減農薬体制支援や持続可能な森林循環の確立など)

主な事業紹介

事業名	事業概要	担当部署
環境保全型 直接支払事業 (交付金)	化学肥料、化学合成農薬の使用低減により、地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動の普及推進を図るため、 <u>環境保全型農業に取り組む生産者を支援する。</u>	農政畜産課 農政G
茶業振興事業 補助金	志布志市銘茶研究会が茶栽培、製造技術の向上を図ることを目的として実施する研修会等の開催を支援し、 <u>全国及び県茶品評会への継続出品と上位入賞によるしぶし茶ブランド確立を推進する。</u>	農政畜産課 作物G
未来につなぐ ふるさとの森 事業	間伐 (30,000円/ha)、再造林 (68,000円/ha)、下刈 (15,000円/ha) に対し、 <u>補助金 交付を行い、森づくりを推進する。</u>	耕地林務 水産課 林務水産G
特用林産物 (枝物) 振興 事業	特用林産物 (枝物) の産地化及び面積拡大を目的とし、 <u>特用樹林造成新植・補植を行う。</u>	
水産振興事業	志布志漁業協同組合の施設改修や養殖事業等の補助を行い、 <u>水産振興を図る。</u>	港湾商工課 セールスG
特産品振興 事業	本市特産品の市内外への販路拡大及び消費拡大により特産品事業者の所得向上を図るため特産品販売所運営事業、 <u>特産品振興・販路拡大事業等を実施する。</u>	



⇒スマート農林水産業も推進し、**農林水産業の成長産業化をめざす!**

温暖な気候を生かした持続可能な農業を！
(農業公社中心とした受入体制の充実など)



鹿児島県志布志市で

農業、はじめませんか？



背景・課題

- 志布志市農業公社は、平成19年4月に、旧3町公社統合により誕生し、新規就農者を支援し、これまで、**数多く農業従事者を輩出**してきた
- 先進的技術の積極導入など、研修内容を充実を図る取組が評価され、平成27年3月に、**第44回日本農業賞(集団組織の部)で、大賞を受賞**
- しかし、近年の資材物価高や燃料費高騰で、初期投資費用は大幅に上昇しており、**新規就農者を巡る状況は厳しくなる一方**
- この厳しい状況の中、



農業公社のピーマンハウス

「“頑張る農業者”を支援したい」、その思いを持ち、事業を継続している。

事業内容

- 具体的には、経営規模の拡大を図る農業者に対し、**国や県の補助制度で対応できない費用を支援を実施**
- 農業従事者の設備投資に対する費用負担の軽減を図り、**志布志市での新規就農者の創出、農業従事者の確保を目指す!**



この事業のベネフィット (感謝の気持ち)

- **農業公社視察、収穫体験(ピーマン、いちご、お茶など)へのご招待**

※志布志市までの交通費別

(時期による)





国際物流拠点として更なる発展を！

(農林水産物・食品の海外輸出など)

背景・課題

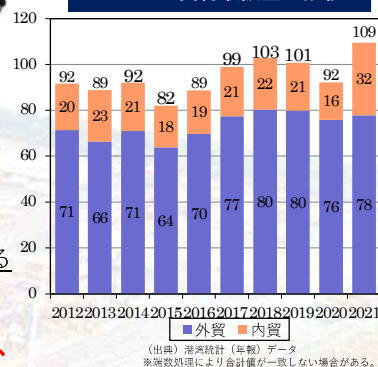
輸出货量・貨物量が
うなぎのぼり

- 志布志港新若浜地区の国際コンテナターミナルは、平成21年3月に供用開始され、農畜産業を支える、南九州の海の玄関口として、以後、取扱貨物量は増加傾向
- 国は、「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」を令和2年11月に策定し、2030年の輸出額目標は5兆円
- 農林水産物・食品の輸出額は、計画を上回るスピードで年々増加
- 一方、南九州地域は国内有数の食料供給基地で、大きな可能性を有する
- “南九州地域の可能性”と“志布志港の地理的的特性”を生かし、

「産地に近い、志布志港を經由した農林水産物・食品の輸出で、

第1次産業の“稼ぐ力”を向上させたい！！、その思いで事業がスタートした。

コンテナ貨物取扱量の推移



事業内容

- 令和5年5月、志布志港が“産直港湾”として国から認定！
- 市としても、農林水産物・食品の補助、小口混載の取組支援、冷凍コンテナのコンセント使用料補助など、生産者や貿易商社などへの支援を強化！
- 農林水産物・食品の輸出拠点として、

志布志港の更なる成長・発展を目指す！！

この事業のベネフィット (感謝の気持ち)

- **みなと見学ツアーへご招待**

※志布志市までの交通費別





“ひと”と“ひと”のつながりを築く
(移住定住の総合的支援体制の構築など)

背景・課題

- 市では、令和2年12月に、「志布志市移住・交流支援センター『Esplanade』」を設置
- 移住から定着までのニーズに、ワンストップで対応・支援し、移住・交流の推進
- 移住の方や地域おこし協力隊などの協力をいただきながら、“志布志”の魅力をPR
- また、これまで、様々な関係機関とも連携しながら事業を実施している

主な取り組み

- 若者・子育て世帯移住支援事業 : 令和6年1月1日以降に本市に転入した要件を満たす若者・子育て世帯に対し、20万円以上の補助金を交付
- 出会いサポート事業 : 結婚希望者の出会いの機会づくり目的としたイベント、セミナーを実施
- 結婚新生活支援事業 : 婚姻を機に、住宅を購入・賃借し、要件を満たす方に、補助金を交付(最大50万円)
- 空き家バンク事業 : 市内の空き家などを「空き家バンク」に登録し、情報提供を行う
- 雇用促進事業 : [他課と連携]市内での雇用機会の創出のため、就職合同説明会などを開催
- 松山地域定住促進住宅用地分譲事業 : [他課と連携]定住促進を図ることを目的に、松山地区で住宅用地を整備



内観は、リラックスできるカフェのような空間で、ワーキングスペース有り

- 一方、高等教育機関の無い志布志市では、**高校卒業後は、進学等により市外流出が多い**

**進学後の地元定着の
機運醸成がカギ!**

事業内容

- 市独自支援として、市内に在住し、奨学金の貸与して返還している方に、**前年度返還額を補助(限度額は、24万円)**
- 令和6年1月1日以降に、住宅を取得した者などを対象に、**最大150万円を補助支援!**



返還!

イメージ

支援いただいた
企業名を紹介など

この事業のベネフィット(感謝の気持ち)

- 寄附いただいた事業の補助対象者に対し、貴社名などをPR!



若者の地元定着へ!



「安心して産み育てることができるまち」
 を目指して
 (包括的で切れ目のないサポートの構築)

背景・課題

- 市の子育て施策は、「『“志”あふれるまち』～安心して子どもを産み育てることができるまち～」を基本理念として、**県内トップクラスの施策充実を図ってきた**

主な取り組み

- 不妊治療費助成事業 : 適用内外問わず不妊治療にかかった費用の自己負担分を助成 (R4～)
- 出産祝金支給事業 : 第1子から10万円を出産した母親へ支給【市独自支援を拡充】 (R6～)
- 子ども医療費助成事業 : 出生から高校生までの医療費の無償化【市独自支援を拡充】 (H 26～)
- 保育料無償化事業 : 保育料を完全無償化【市独自支援を拡充】 (R6～)
- 医療的ケア児保育支援 : 医療的ケア児の地域生活支援の向上を図る保育体制を整備 (R5～)
- 給食費補助事業 : 小・中学校の学校給食費の費用負担ゼロ【市独自支援を拡充】 (R6～)



- 一方で、市の人口減少とともに、**医療機関減**など、子育てをめぐる環境は厳しい状況
- 市では、「…あらゆる“志”を掲げ、夢や目標の実現に向けて努力し、

…行動を起こすことによって、…市民が輝き、地域が輝き、志布志市が輝く…」、

(第2期 志布志市子ども・子育て支援事業計画 抜粋)

この熱き思いで、子育て環境の充実を目指している

事業内容

- 市独自支援を拡充し、出産祝金を**第1子から10万円を母親へ支給** (R6～)

(旧) 第1・2子: 5万円、第3子～: 10万円 → (新) 第1子～: 10万円



イメージ

- 安心して出産や子育てができる環境の構築を目指し、

設置型ベビーケアルーム、医療相談アプリを初導入 (R6～)

- 小児医療の確保のため、

最大1億円助成!!

小児科開設に対して、最大1億円を補助 (R6～)





背景・課題

- ダグリ岬公園周辺は、海水浴場やダグリ岬遊園地、国民宿舎ボルベリアダグリをはじめとする観光施設が立地し、かつては、たいへんな賑わいがあった。
- 市としては、「**ダグリ岬の賑わいを復活させたい!**」、その思いで、“ダグリ岬ベイスайдパーク構想”を策定し、事業がスタートした。



かつてのダグリ岬海水浴場の賑わい

事業内容

- 国道220号沿いの好立地の市有地を生かし、マリンスポーツやカフェなど、この一帯で賑わいを創出する施設整備を官民連携で進めたい

そのためには、用地造成や施設建設に向けた各種手続きや財源確保が必要!

詳細計画を策定しつつ、**早期に事業推進を図っていききたい!**

この事業のベネフィット (感謝の気持ち)

- 施設内に「**会社名**」の銘板の設置
- **ダグリ岬をはじめとする市の観光施設をご案内**

※志布志市までの交通費別



薩摩の武士が生きた町
— 志布志麓 —
日本遺産・国指定名勝等を生かした観光地整備



背景・課題

- 『志布志』という名の由来
- 志布志港は、平安時代末期に島津荘の唯一の水門（港）として開かれた港
- 以降、薩摩藩の重要な貿易拠点として栄え、江戸時代には「千軒の町」（人家が千軒もある程の賑わい）と謳われる程の町並みを形成
- また、志布志地区は、「志布志お釈迦まつり」や「山宮神社春祭り」など、伝統的な無形文化財も多く残る
- 先人たちの残した、このストーリー性の多い史跡を生かし、

この地に住んでいた女性と待女が、天智天皇に布を献上したところ、「上からも下からも志として布を献じたことは誠に志布志である」と言われたことがその名の由来



「未来へつなぐ、歴史のまちづくりを！」 その思いで、事業がスタートした。

事業内容

- 本年度、「志布志東部地区エリア基本計画」を官民とともに策定し、**次年度以降、建屋改修を目指す**
- 最終的には、地域での生活や文化を新たな時代につなげていくため、**歴史的資源を活用し、志布志麓地区の古民家を交流拠点として再生**

志布志東部地区を舞台に、
人の流れを生み出すまちづくりを目指す！



この事業のベネフィット (感謝の気持ち)

- 施設内に「会社名」の銘板の設置



背景・事業内容

【大隅の國 やっちく松山藩秋の陣まつり】



大隅の國 やっちく松山藩秋の陣まつり



【志布志みなとまつり】

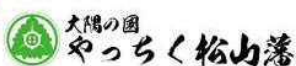
- 毎年県内外から多くの観光客で賑わう、**志布志の夏最大のイベント!**
- 志布志港を鮮やかに彩る約1万発の花火大会やステージイベントのほか、さんふらわあクルージングなど、多くのイベントが開催される

- このまつりは、旧松山町の若者有志が、「どげんかせんといかん!」と立ちあがり、「村おこし若者会」を発足させ、「自分たちの力で手づくりの祭を!」という思いでスタート!
- このまつりは、文治4年(1188年)に松山城を築城した平重頼の末孫である現代の若者が、地方の隆盛を呼び起こし、活力と富を呼び起こすという設定
- 藩主の「大盤振る舞いじゃー!」の雄叫びで、祭りがはじまる
- このまつりによる**地域づくりが評価され、多くの表彰を受賞!**

主な表彰歴

- ・ 地域づくり団体自治大臣表彰(平成7年度)
- ・ 地方自治法施行50周年記念自治大臣表彰(平成9年度)
- ・ 第51回南日本文化賞(平成12年度)
- ・ 地域づくり表彰国土交通大臣表彰(平成19年度)
- ・ 地域づくり団体総務大臣表彰(平成21年度)

- 「遊びも続ければ文化・歴史になる」という精神で、



次の世代へ繋いでいきたい!



この事業のベネフィット（感謝の気持ち）

- **寄附イベントへの招待+イベント内での企業名を紹介** など
- ※志布志市までの交通費別



スポーツ施設を生かした関係人口拡大
(スポーツ施設の充実と合宿の受入拡大)

背景・課題

- 志布志地区はサッカー・体育館、有明地区は野球、松山地区はテニス
といった施設が充実
- 特に、志布志運動公園は、**サッカーコート5面を完備**
- 官民連携で、毎年夏に“**サッカーフェスティバル**”を開催！
(関西・関東地区からも参加実績有り)
- 令和5年には「燃ゆる感動かごしま国体」のサッカー競技が開催され、
高水準の施設が揃っている
- 有明地区の野球場では、海外の学生野球が毎年合宿を実施し、
松山のテニスコートにも多くの利用がある
- また、志布志体育館は室内競技での合宿利用も多く、**令和5年に全面改修を実施**
- 一方、維持管理には多くの費用と、さらに老朽化による**更新が増加傾向**
- 市としては、スポーツ施設の利活用を進め、
「スポーツで人を元気に・まちを元気に」をキャッチフレーズに、
より良い環境下で、**「志あふれる生涯スポーツのまち」**を目指していきたい！



事業内容

- 公共施設等総合管理計画に基づき、
地域の特性を生かした**スポーツ施設の整備を進め、**
施設利用者の利便性向上や**スポーツによる健康増進**を推進！

この事業のベネフィット (感謝の気持ち)

- 整備・導入した施設や備品等に、寄附企業名を明示し、貴社PRへ貢献！





美しい地球を こどもたちへ
（混ぜれば「ごみ」、分ければ「資源」）

背景・課題

- 平成2年に最終処分場を建設した当時は、分別せず全てのごみを埋立処分していたが、ごみは増え続け、**約15年で埋立処分場が満杯になる将来試算を算出**
- 検討を重ね、**ごみ焼却施設をつくらず、リサイクル推進によるごみ埋立の減量化、最終処分場の延命化を選択**
- そこで、平成7年に容器包装リサイクル法の成立や、ごみ処分の維持費等を勘案し、旧志布志町で**平成11年度から本格的にごみ分別がスタート**
- その後、分別品目を増やし、平成16年には、生ごみの分別収集を開始し、**生ごみを使って堆肥を作るリサイクルがスタート**
- この結果、**約8割の埋立ごみの減量化に成功**し、JICA等の協力を経て、『志布志モデル』として、フィジーやバヌアツなどの海外でも研修を実施
- 現在は、**埋立ごみの更なる減量化と埋立処分場の延命化 5R※推進によるSDGsへの貢献**を目指している

※5R：Refuse（リフューズ）、Reduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Repair（リペア）、Recycle（リサイクル）の頭文字「R」をまとめた総称

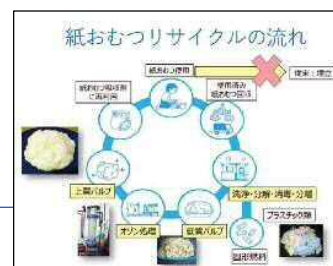


事業内容

- 平成17年度から、市単位で**18年連続全国1位**のリサイクル率（令和4年度76%）を維持
- 現在、民間企業と連携した**紙おむつから紙おむつへの水平リサイクルを実現**
循環センター設置による資源ごみ集合収集で利便性向上に取り組んでいる

この事業のベネフィット（感謝の気持ち）

- **ごみ分別によって、生まれ変わった商品をご提供** など
※時期により、提供可能商品が異なります



志布志市まち・ひと・しごと創生推進計画 概要

※第2期志布志市まち・ひとしごと創生総合戦略（改訂版）[R6.3一部改訂]から抜粋

基本目標1 稼ぐ志布志をつくるとともに、安心して働けるようにする

(1) 数値目標		指標	単位	基準値 (R2)	目標値 (R8)		
		市内企業への就職者数（求人充足数）	人	1,056	1,100		
		人口一人当たりの市町村民所得	千円	2,602	2,800 <small>※R8公表時</small>		
(2) 具体的な施策		横断目標	取組内容	指標名	単位	基準値 (R2)	目標値 (R8)
1-1	農林水産業の成長産業化	横断2	1 畑地かんがい施設の水利利用の推進（高収益品目の導入、安定生産の実現）	第一次産業の市内総生産額（市町村民所得推計報告書）	億円	199 (H30)	223
			2 法人化の支援				
			3 総合的病害虫雑草管理（IPM）による減農薬体制支援と有機農業の推進、6次産業化農工商連携の支援				
			4 スマート農林水産業の推進（ロボットやIoT、ドローンなどの先端技術の活用）				
			5 持続可能な森林循環の確立とところざし花木ブランドの産地づくり推進				
			6 地域資源を生かした水産振興の取組支援				
			7 国内外の販路拡大支援				
1-2	新規就農総合支援	横断1	1 新規就農者・後継者の育成及び支援	新規就農者数 <small>（独立自営及び後継者を含む）</small>	人	12	20
1-3	企業誘致		1 工業団地整備事業（用地取得・造成・分譲）	新たな立地協定により創出される新規雇用者数 <small>（増設含む）（累計）</small>	人	35	180
			2 企業立地促進補助金等交付				
			3 企業立地推進（志布志港をはじめとする地域特性を生かした製造業や物流倉庫業等の誘致、市内企業の生産性向上促進）				
1-4	志布志港輸出拡大		1 志布志港を核とした物流の拡大	コンテナ貨物の取扱量	万TEU	10.3	12.0
			2 新規航路の開港に向けた取組及び既存定期航路の活性化策の検討・実施				
			3 新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進に資する補助制度の充実				
			4 海外への販路拡大支援				
1-5	国内貨物志布志港利用促進		1 荷主・船社訪問による航路の存続及び貨物の確保、志布志港をはじめとする地域特性を生かした製造業や物流倉庫業等の誘致促進	国内貨物移入・移出量	万トン	570	660
1-6	地元活躍人材育成	横断1	1 鹿児島労働局との「雇用対策協定」締結に基づく有効性ある施策の展開	就職説明会参加企業数	社	42	50
			2 地元高校生に対する市内企業等のPR活動実施、インターンシップの推進				
			3 WEBを活用した地元企業の情報発信支援事業（雇用、就業環境など）	就職説明会参加者数	人	70	200
			4 進学のため市外県外に転出した若年層に向けたUターン政策の実施 <small>（地元在留の親世代へのアプローチ）</small>				
			5 シルバー人材センター事業等高齢者雇用の充実・拡大	奨学金返還支援事業認定者数	人	-	120 <small>（累計）</small>
			6 女性・高齢者等の活躍推進				

基本目標2 ひとや企業とのつながりを築く

(1) 数値目標		指標	単位	基準値 (R2)	目標値 (R8)						
		政策実施に伴う移住者数	人	43	200 <small>（累計）</small>						
		市ホームページアクセス件数	件/月平均	301,540 (R3)	350,000						
(2) 具体的な施策		横断目標	取組内容	指標名	単位	基準値 (R2)	目標値 (R8)				
2-1	都市住民向けPR	横断2	1 各種媒体（広報紙、ホームページ、SNSなど）を活用した情報発信の充実	市公式LINE登録者数	件	6,042 (R3)	9,000				
				特産品等を通じた知名度向上に資する情報発信サイトのアクセス件数	件/月平均	- (R3)	100,000				
2-2	移住定着拡充		1 Uターン促進（住宅取得費用等の助成、お試し移住体験ツアーの実施、空き家バンクを活用した定住の推進、定住促進住宅用地の分譲）	政策実施に伴う移住者数	人	43	200 <small>（累計）</small>				
			2 外部人材の活用、住居仕事など移住に伴う総合案内窓口の整備と都市部での移住セミナーの開催					移住セミナー開催回数	回	13	50 <small>（累計）</small>
			3 子供を生み育てやすい住宅の確保、居住環境の実現やまちづくりの推進								
2-3	まち思い人材育成	横断1	1 地域全体で子どもたちの学びや成長を支える取組	地域の行事に参加している児童生徒の割合 <small>（全国学力・学習状況調査質問紙調査）</small>	%	小学校62.1 中学校52.7	小学校72.2 中学校55.2				
			2 高等学校の魅力化			%	小学校62.1 中学校52.7	小学校72.2 中学校55.2			
			3 郷土教育の推進								
2-4	関係人口創出・拡大	横断1	1 特産品を活用したふるさと納税のPR	ふるさと納税寄附件数	件	217,136	200,000 <small>※市場規模拡大型取組の下での維持確保</small>				
			2 ふるさと納税者や地元出身者等をターゲットとした交流イベント、体験ツアー等の開催								
			3 グリーンツーリズムの推進								
2-5	官民連携推進	横断1 横断2	1 企業版ふるさと納税の推進	企業版ふるさと納税寄附件数	件	3	20				
			2 企業等との包括的な連携の推進					包括連携協定締結数	件	8	13

基本目標 3

結婚・出産・子育て・教育の希望をかなえる

① 数値目標

指標	単位	基準値 (R2)	目標値 (R8)
出生率[人口千人対] (出産年齢女性人口割合)	%	6.3(15.0)	7.0(15.0)
	(%)	(R3)	※R8公表時
図書館の利用者数	人	57,357	120,000

② 具体的な施策

PJ名	横断目標	取組内容	指標名	単位	基準値 (R2)	目標値 (R8)
3-1 結婚支援		1 各種団体と連携した出会いサポート事業と新婚世帯家賃助成事業の創設 (若年層移住、結婚促進)	婚活イベントによるカップル成立数 (累計)	組	0	10 (累計)
3-2 ウェルカム赤ちゃん		1 子育て等に特化した情報提供アプリの導入と情報配信 2 子育て世代包括支援センターを中心とした継続的な支援	出生数 合計特殊出生率	人	193 1.89(R1)	215 2.15
3-3 子育て支援		1 子どもの居場所づくりと保護者の仕事と子育ての支援 (保育園の定員適正化、ファミリーサポートセンター事業と病児保育事業の拡充、子育て支援施設の整備及び充実、放課後における児童の健全育成) 2 出産・子育て世帯への経済的支援 (不妊治療費助成や出産祝金をはじめとする各種支援) 3 小児医療の確保	ファミリーサポート登録数 (依頼会員数) 新たに開設した医療機関数 (小児科)	人 件	197 -	220 1
3-4 仕事子育て両立支援	横断 1	1 ワーク・ライフ・バランスの推進及び働きやすい職場環境の整備促進	女性活躍推進事業に取り組んだ事業所数	社	3	15
3-5 ころごしアップ教育推進	横断 1 横断 2	1 グローバルな人材育成を目指した取組 (「志学教室」(土曜学習教室)の開講をはじめとする各種取組)	学力水準 (全国平均・学習状況調査の正答率) 【小6国語】 【小6算数】 【中3国語】 【中3数学】	%	65【国63.8】 64【国66.6】	小6：全国平均を上回る
		2 小中学校の英語・外国語教育の充実、学力調査等を通じた児童生徒の実態の把握		%	65【県70】 53【県57】	中3：県平均を上回る
		3 授業改善による学力向上		人	88	100
		4 計画的なICT環境の整備				

基本目標 4

魅力的で、安心して暮らせるまちをつくる

① 数値目標

指標	単位	基準値 (R2)	目標値 (R8)
新たな地域コミュニティの組織数	地区	3 (R3)	17
宿泊者数	人	66,092	90,000
図書館の利ごみの再資源化率利用者数	%	75	80

② 具体的な施策

PJ名	横断目標	取組内容	指標名	単位	基準値 (R2)	目標値 (R8)
4-1 快適な生活支援	横断 2	1 地域の特性を活かしたコンパクトなまちづくり	公共交通の利用者数	人	96,877	102,100
		2 身近にICTを利用できる環境の整備維持とデジタル活用支援				
		3 J R日南線利用促進連絡協議会による啓発強化				
		4 新たな公共交通ネットワークの構築及び交通空白地域の解消の検討				
		5 空き家対策の推進、住宅リフォーム助成事業拡充				
		6 既存ストックの有効活用				
		7 誰もが安心して暮らせる多文化共生社会の実現				
4-2 商工業賑わい創出		1 官民一体による中小企業に対する包括的な支援、地域経済の維持及び発展を図るための支援	商店街における新規開店・再開件数 (累計)	件	13 (累計)	18 (累計) ※R2の空き店舗数による設定
		2 デジタル等の先進技術を活用した商工業や商店街活性化のためのプロジェクト実施				
4-3 公共施設最適化		1 公共施設等の長寿命化の推進、維持管理コストの削減、総資産量の適正化の実施	建物系公共施設の総資産量 (延床面積) の削減率	%	0.6	7.7
			公共無線 LAN 設置数	か所	18 (R3)	26
			市スポーツ施設の年間利用者数	人	225,452 (R3)	350,000
			文化会館等施設の年間入場者数	人	38,697 (R3)	72,000
4-4 広域連携推進		定住自立圏の共生ビジョンに掲げた取組の推進 (大隅定住自立圏、都城広域定住自立圏) 1、大隅総合開発期成会及び南九州総合開発協議会における広域連携の取組推進定住自立圏の共生ビジョンに掲げた取組の推進 2 広域連携による観光振興 (株式会社おおすみ観光未来会議による大隅エリア観光戦略の推進など)	定住自立圏形成協定締結数 (新たな連携事業数)	圏域	2 (-)	2 (3)
4-5 観光パワーアップ		1 J R志布志駅を核とした賑わいとおもてなし拠点の周辺整備	観光入込客数	万人	31.3	90
		2 ダグリ岬公園周辺整備基本計画の整備推進、歴史遺産を活用した観光まちづくり (歴史遺産の保全と観光資源化)				
		3 スポーツ合宿受入拡大と施設・環境整備推進				
		4 観光資源や自然を十分に活かした一体感のある体験プログラムの整備				
4-6 環境にやさしいまちの推進	横断 2	1 ごみ再資源化の推進	使用済紙おむつを再資源化した数量	t/年	-	180
		2 生物多様性地域戦略に基づく事業の実施				
		3 脱炭素社会の実現に向けた取組				
		4 港湾におけるデジタル化とカーボンニュートラル実現に向けた取組の推進				
4-7 安心暮らし推進		1 障がい者が安心して暮らせる生活の維持・支援	健康寿命 (平均自立期間：要介護2以上)	歳	男性：78.1 女性：82.4	男性：80.1 女性：84.4 (国並み)
		2 市民一人一人の安定した暮らしと生きがいづくりの支援とICTを活用した健康支援				
		3 互助活動を活性化し高齢者を地域で支援、ふれあいサロン事業の充実拡大 (地域のリーダー育成)				
4-8 地域防災力強化	横断 2	1 消防団員処遇の広報、消防団員がいる企業への優遇措置による入団者の確保	消防団員数	人	447	495
		2 消防車両、救出救助資機材等の整備				
		3 情報伝達手段の多重化、多様化 (SNSやコミュニティFM等の整備、充実)				
		4 消防団員の資質・能力向上のため、訓練等実施				
		5 消防団と消防署や自主防災組織との連携強化				
		6 地域防災力の強化				

企業版ふるさと納税の寄附お手続きの流れ

- ① **ご寄附の申し出**
 - 企業様のご意向に沿って、寄附対象事業の決定を行います。(まずは、下記へ御連絡をお願いします)
 - 対象事業や寄附額が決定しましたら、**寄附申出書のご提出**をお願いします。
- ② **寄附金納付・受領証送付**
 - 寄附申出書でのご提出後、市から寄附金の納付方法をご案内いたします。
 - 寄附完了後、**寄附金の受領証を発行**いたします。
- ③ **税申告のお手続き**
 - 税申告時に、受領証をご持参の上、**税務署等にてお手続き**をお願いします。
 - 税務手続き後、税額控除が行われます。
(手続きの詳細については、お近くの税務署等へご確認をお願いします。)
- ④ **市による企業PR**
 - 公表のご了解をいただいた企業においては、**市ホームページや市広報誌などを通じて、御社の認知度向上をお手伝い**いたします。

注目

企業版ふるさと納税で、御社の人材を地域の力に！

企業版ふるさと納税の仕組みを活用して、専門的知識・ノウハウを有する御社の人材を志布志市へ派遣することを通じて、地方創生のより一層の充実・強化を図ることができます。

出典：内閣府資料抜粋引用

○ 企業版ふるさと納税(人材派遣型)の基本スキーム



企業版ふるさと納税の

「人材派遣型」とは??

企業から企業版ふるさと納税に係る寄附があった年度に、御社の人材が、寄附活用事業に従事する地方公共団体の職員として任用される場合のほか、関連団体等であって、寄附活用事業に関与するものにおいて採用される場合をいいます。

そのほか、志布志市では、官民連携の取組を推進しています！

志布志市では、官民連携した取組を推進するため、民間事業者等提案制度を導入しています。

民間企業の皆様と手をとり、独自のノウハウやネットワークを活用しながら、市民サービスの向上や地域課題の解決を目指しています。

市 民間



お気軽にお問合せください



制度活用の流れ

- ① **提案の募集**
民間事業者等から、市が推進する事業に沿った提案を公募します。
- ② **提案書の提出**
提案書をご提出いただき、関係課・局との協議を行います。
- ③ **審査**
ご提出いただいた提案内容について、市が審査します。
- ④ **協定締結**
採用となった場合、協定を締結し、連携して各種事業の推進を図ります。



「志布志市」の未来を！
御社と共に作りたい！
←詳細はコチラ(市HP)

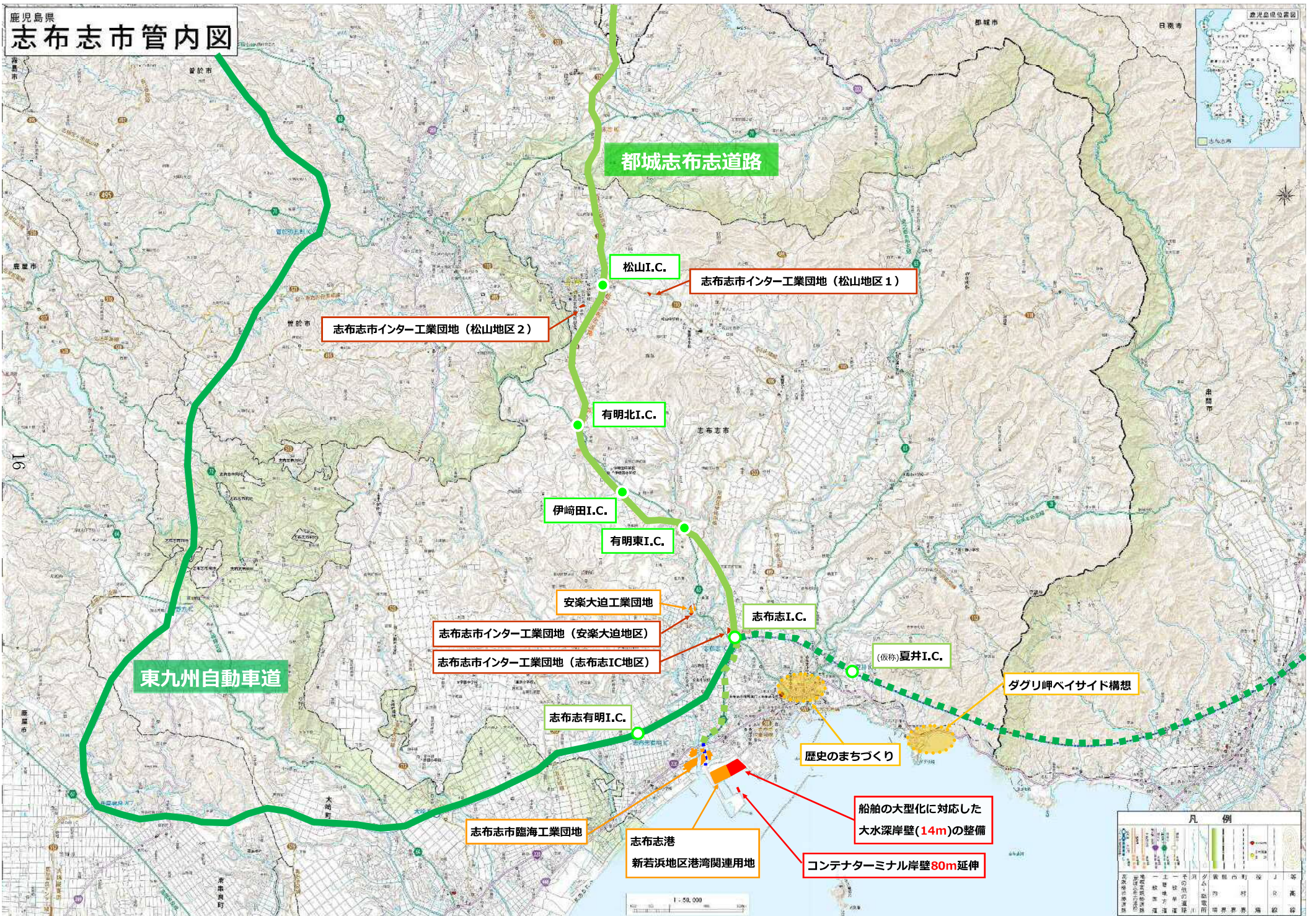


—お問合せ先— 志布志市役所 総合政策課 政策推進グループ

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号 TEL 099-472-1111

HP <http://www.city.shibushi.lg.jp> E-mail seisakusuishin@city.shibushi.lg.jp

鹿児島県 志布志市管内図



凡例	
市界	市界線
町界	町界線
村界	村界線
支庁界	支庁界線
国界	国界線
主要道路	主要道路線
一般道路	一般道路線
河川	河川線
海岸線	海岸線
等高線	等高線
標高	標高
人口	人口
産業	産業
施設	施設
その他	その他

1 : 50,000

志布志港 航空写真

撮影日 令和4年6月
(鹿児島県 撮影)

※「(数字)」は水深表示



新若浜地区

若浜地区

外港地区

本港地区

国際コンテナターミナル
岸壁80m延伸
令和4年1月 供用開始!

船舶の大型化に対応した
大水深岸壁(14m)の整備

国道220号

国土交通省九州地方整備局
志布志港湾事務所

鹿児島県大隅地域振興局
河川港湾課志布志市駐在

新若浜地区
港湾関連用地

市臨海工業団地

臨港道路

市道上ノ浜・波見線

市道香月線
令和2年度
全線供用開始!

(仮称)夏井I.C.

志布志市役所
R3.1~ 本庁舎移転

(国)志布志港湾合同庁舎

志布志有明I.C.
令和3年7月 供用開始!

志布志港まで
わずか約2km

東九州自動車道

都城志布志道路
令和6年度供用予定
(志布志I.C. ~ 志布志港)

東九州自動車道
令和3年7月 供用開始!
(鹿屋中良JCT~志布志I.C.)

県道63号